

2020年度 関西外国語大学短期大学部 自己点検・評価活動まとめ

短期大学部自己点検・評価委員会

1. 新たな内部質保証システムの確立について

本学は2019年度の(公)大学基準協会第2期短期大学評価、(一)大学・短期大学基準協会第3期短期大学評価の受審結果もふまえ、2020年度に全面的な見直しを行い、新たな内部質保証システムを確立した。

【新たな内部質保証(自己点検・評価)システム】

2021年1月1日施行

2020年10月24日に内部質保証、自己点検・評価にかかる責任と権限を整理した「学校法人関西外国語大学内部質保証推進規程」を制定(これに伴い「関西外国語大学短期大学部自己点検・評価委員会規程」「関西外国語大学短期大学部自己点検・評価実施要項」を廃止)。その内容は以下の通り。

- ① 理事会の下に新たに設置された内部質保証に責任をもつ大学評価委員会が自己点検・評価の基本方針、点検および調整、改善の管理・監督等を所管する。その下に短期大学部の全学的自己点検・評価実施に責任を持つ短期大学部自己点検・評価委員会、さらに各部局別の点検・評価に責任を持つ部局等自己点検・評価委員会が置かれた。
- ② 各部局等の自己点検・評価委員会は、所管分野の課題に対する点検・評価結果を取りまとめ、短期大学部自己点検・評価委員会に報告、短期大学部自己点検・評価委員会は改善事項を付して大学評価委員会に報告する。
- ③ 大学評価委員会は、改善意見を添えて理事会に報告、理事長が必要と判断した改善課題は、大学評価委員会を通じて当該部局に改善指示が行われる。

※ なお、新しい内部質保証システムについては、「学校法人関西外国語大学内部質保証システム概念図」(文末)を参照のこと。

2. 2020年度 短期大学部自己点検・評価活動について

2020年度の自己点検・評価活動にあつては、各部局が設定した課題の進捗に対する点検・評価に加えて、認証評価結果をふまえた改善・向上課題についても点検・評価を行った。

今年度は、新型コロナウイルス(以下「新型コロナ」とする)の影響によって年度当初に行う課題集約を延期し、年度課題とその到達点のまとめを2020年12月段階で合わせ集約した。

各部局等自己点検・評価委員会の点検・評価報告は、短期大学部学長が指定する各委員会、附属センター・研究所、事務部門各部署から提出された「各部局等自己点検・評価報告シート」をもって充てる。

なお、認証評価結果への対応については、短期大学部が受審した(公)大学基準協会短期大学評価、(一)大学・短期大学基準協会短期大学評価いずれからも改善課題等の報告義務を伴う改善の指摘は無かったが、第3期認証評価を受審した大学と共通する改善課題もあり、引き続き次年度以降に向け更なる改善を進める。

3. 2020年度の改善・向上の取組みの概要

短期大学部の部局別自己点検・評価委員会から報告された2020年度の改善・向上の主な取組みは、次の通り。本年度は、継続する新型コロナ禍への厳しい対応の中、次のような改善・向上の取組みが行われた。

- 大学を含む全学共通
 - ・新型コロナ禍に対し全学的・機動的に対応するため、理事長を中心とした新型コロナ緊急対策会議を設置
 - ・新型コロナ禍における授業オンライン化対応
 - ・オンライン授業の質的向上を図るFD

 - ・授業評価のオンライン対応
 - ・新型コロナ禍対応の語学力検証のあり方(u-CAT受講、HSK学外受験等)
 - ・新型コロナ禍におけるオンライン活用の学生指導

- 短期大学部
 - ・短期大学部ポータルサイトの充実と運用の活性化
 - ・オンライン授業のためのLMS (Cloud Campus) 導入
 - ・オンライン英語学習システム (自学自習課題及び正規授業) の実施
 - ・導入教育の本格化として「出会いのキャンパス」の実施
 - ・オンキャンパス全体授業 (進路支援) の実施
 - ・オンデマンド「学習支援 Power Up 講座」の実施
 - ・他大学指定校推薦編入学学内選考機会の追加実施
 - ・編入学希望者へのオンデマンド夏期集中講座実施

- 各委員会
 - ・新型コロナ禍における課外活動支援、学友会活動支援 (ガイドライン、マニュアル設定等)
 - ・「学生生活・学生活動全般の支援向上策」、「新奨学金の検討」、「社会・地域連携活動充実方策検討」、「学内規程及び事業評価手法検討」4課題の方向性を整理 (学生部委員会)
 - ・「学生支援の基本方針」の策定
 - ・オンラインを活用した国際交流活動 (インターカルチュラル.エンゲージメント.プログラム: IEP)
 - ・オンライン授業の質的向上を図るFD

- 研究所、センター
 - ・図書館・ラーニングコモンズ等について小委員会設置
 - ・授業外学習支援「Learning Village」の立ち上げ
 - ・新型コロナ禍における教育実習代替措置、教員採用試験支援対策

- 事務部門
 - ・「オンライン授業受講等のための環境整備支援金」の学生への支給
 - ・新型コロナ禍における事務効率化・システム化、マニュアル整備
 - ・教員採用指針の策定、昇任制度見直し、特任・非常勤給見直し
 - ・職員研修制度充実（SD 活動、新人育成プログラム、オンライン研修）
 - ・勤怠管理システム導入
 - ・中宮キャンパス大規模改修工事、LED 照明活用、携帯電波状況改善
 - ・質保証システムの再構築、IR 活動の課題整理
 - ・オンライン授業対応（Blackboard クラウド化、Zoom 導入、動画配信基盤 Kaltura の LMS 連携）
 - ・教育課程見直しに学生の学習時間、休退学者の修得単位数等のデータ分析支援
 - ・高等教育修学支援制度の円滑な導入
 - ・新型コロナ禍における学生相談体制改善
 - ・GLOBAL COMMONS 結—YUI—における RA 実習の充実とマニュアル化
 - ・編入・就職ガイダンスのオンライン対応、イベント案内週次メール送信
 - ・無線 LAN 環境改善、情報セキュリティ関連規程整備検討
 - ・研究活動支援強化（科研「若手研究」申請支援、科研説明会オンライン化等）
 - ・新型コロナ禍における入試広報（オンライン活用等）
 - ・短期大学部ポータルサイトの充実と運用の活性化

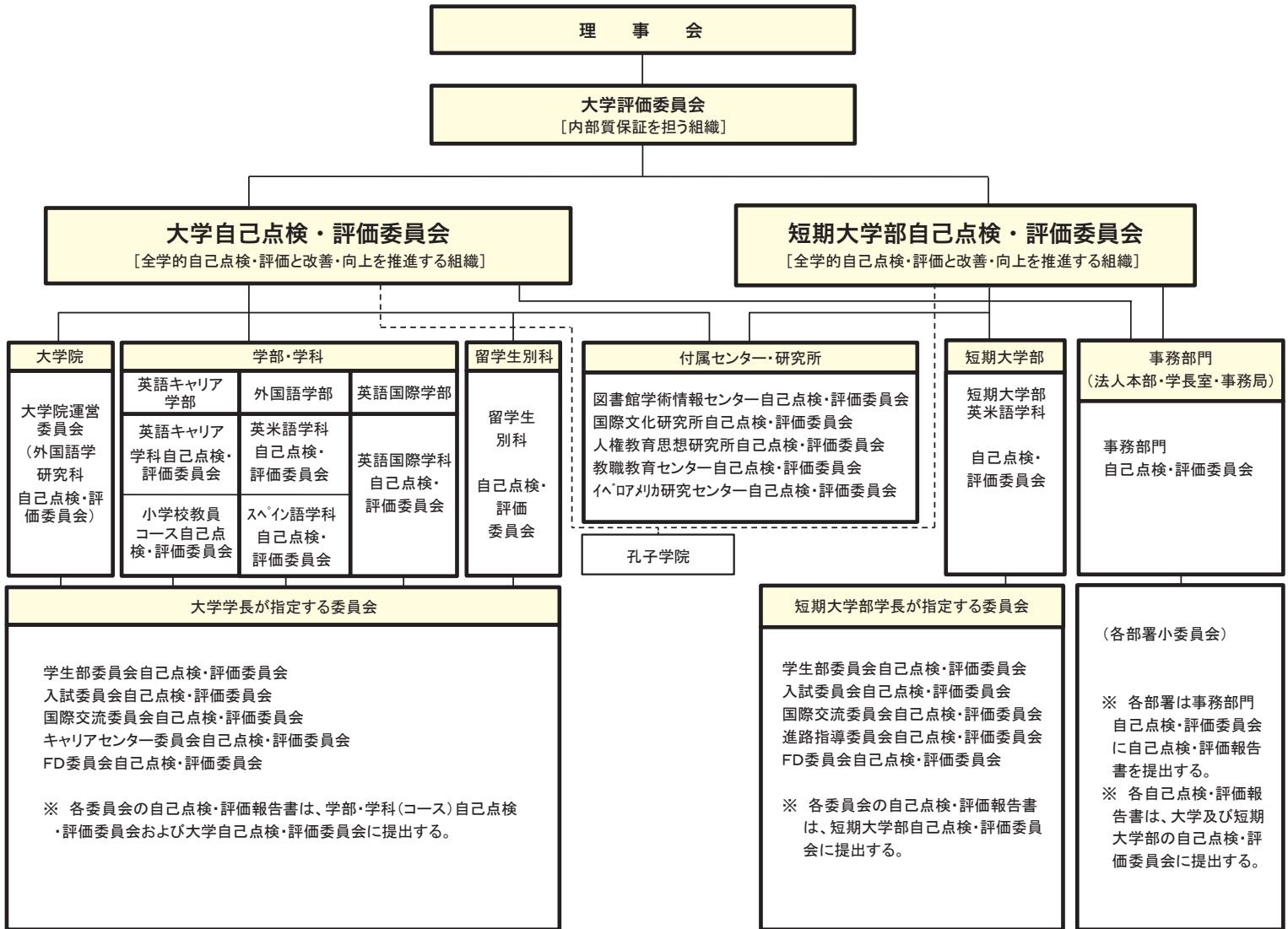
4. 2020 年度の自己点検・評価をふまえ 2021 年度に取り組むべき諸課題

2021 年度に全学的観点で取り組むべき主要課題は以下の通り。

- ① 継続する新型コロナ禍に対応する授業運営および管理運営（ICT 環境の強化等）
- ② 中長期的な視野に立つ海外留学制度等国际交流の再構築
- ③ 各学部・学科の特色を一層発揮した学修者本位の教育の実施
- ④ 入試、教学、就職を一体化させた学生支援体制の強化
- ⑤ インターンシップの推進など教学面と連携した学生の進路の多様化
- ⑥ 少子化の中での学生募集の強化のための戦略的広報の展開
- ⑦ 教学・管理運営を通じた内部質保証システムの実質化

以 上

学校法人関西外国語大学内部質保証システム概念図



理事会

大学評価委員会
[内部質保証を担う組織]

大学自己点検・評価委員会

[全学的自己点検・評価と改善・向上を推進する組織]

短期大学部自己点検・評価委員会

[全学的自己点検・評価と改善・向上を推進する組織]

大学院

大学院運営委員会
(外国語学研究科自己点検・評価委員会)

学部・学科

英語キャリア学部
英語キャリア学科自己点検・評価委員会
小学校教員コース自己点検・評価委員会

外国語学部
英米語学科自己点検・評価委員会
スペイン語学科自己点検・評価委員会

英語国際学部
英語国際学科自己点検・評価委員会

留学生別科

留学生別科自己点検・評価委員会

附属センター・研究所

図書館学術情報センター自己点検・評価委員会
国際文化研究所自己点検・評価委員会
人権教育思想研究所自己点検・評価委員会
教職教育センター自己点検・評価委員会
イペロアメリカ研究センター自己点検・評価委員会

孔子学院

短期大学部

短期大学部英米語学科自己点検・評価委員会

事務部門
(法人本部・学長室・事務局)

事務部門自己点検・評価委員会

大学学長が指定する委員会

学生部委員会自己点検・評価委員会
入試委員会自己点検・評価委員会
国際交流委員会自己点検・評価委員会
キャリアセンター委員会自己点検・評価委員会
FD委員会自己点検・評価委員会

※ 各委員会の自己点検・評価報告書は、学部・学科(コース)自己点検・評価委員会および大学自己点検・評価委員会に提出する。

短期大学部学長が指定する委員会

学生部委員会自己点検・評価委員会
入試委員会自己点検・評価委員会
国際交流委員会自己点検・評価委員会
進路指導委員会自己点検・評価委員会
FD委員会自己点検・評価委員会

※ 各委員会の自己点検・評価報告書は、短期大学部自己点検・評価委員会に提出する。

(各部署小委員会)

※ 各部署は事務部門自己点検・評価委員会に自己点検・評価報告書を提出する。
※ 各自己点検・評価報告書は、大学及び短期大学部の自己点検・評価委員会に提出する。